

# 学校法人鶴巻学園事業報告

## 1.栗畑の駐車場化について

幼稚園の栗畑ですが、草刈りや落ち葉掻き等、日頃の管理にかなりの労力を要しています。また近隣の住宅から蚊が多い、落ち葉が庭に舞い込む等の苦情もあり、栗畑としてこれ以上維持するのは困難と判断しました。

園でも年1度の栗拾いでしか使用していない現状から、いったんは売却を検討しました。大和ハウスに査定を依頼しましたが、面積が広いこと、公共の雨水・下水管が来ていない、地盤が緩い可能性がある(費用をかけて調査してみなければわからない)等の理由により、路線価にも満たない価格になる可能性大との報告を受けました。

一方、当園は駐車場が狭いことで保護者の方に大変迷惑をかけています。通常時は問題ないのですが、大きな行事の際には非常に大きな問題となっています。

栗畑の場所は出入りする道路の幅が狭く、車のすれ違いが困難なことから、普段使いの駐車場には向きませんが、大きな行事の際には威力を発揮すると考え、売却を取りやめて行事の際に使用する臨時駐車場とすることとしました。

砂利敷きとして費用は695万円。(近隣住宅への雨水流入防止対策等を含む)



栗園→駐車場



## 2.令和5年度決算

### 【収入】

保護者から徴収する教育充実費・施設整備費・冷暖房費 1,046万円、入園検定料 23万円、施設型給付費 1億3,293万円、寄付金 13万円、有価証券売却(償還)5,000万円、補助活動費 1,668万円、利息配当 362万円、その他収入他 346万円 計 2億1,751万円  
これに前年度繰越金 1億2,540万円を加え、総収入は3億4,291万円となりました。

※有価証券売却を除くと2億9,291万円となり、前年度より3,702万円増となっています。

### 【支出】

人件費 1億350万円、経費 3,238万円、建設仮勘定 300万円(※1)、設備関係支出 1,045万円(※2)、有価証券購入 7,000万円、前期末払い金支出他 ▲555万円 計 2億1,378万円

翌期繰越金は1億2,913万円となり、総支出は3億4,291万円となりました。

※有価証券購入を除くと2億7,291万円となり、前年度より1,702万円増となっています。

※1 栗畑を駐車場にする工事費の着手金(工事は2024.3~4月に実施)

※2 プール、朝礼台、アンプ、砂場ユニット、冷蔵庫、物置(災害備蓄倉庫)、園バス、置き去り防止装置

上記令和5年度決算は、石井公認会計士(横浜アオイ監査法人)の指導により作成



プール新調



砂場拡張



### 3.令和6年度入園状況について

4月1日入園者は3歳児52名、4歳児7名。

在園児を加えると4月1日時点での園児数は、3歳児63名、4歳児77名、5歳児72名、合計212名となります。(前年度4月より1名減)

全体で1名減といっても3歳児の人数は目標に対して1割減と非常に危機感を感じるべき状況です。今年はコロナによる行動制限が最も厳しかった年に生まれた子どもが3歳児になる年であるため、全国的に子どもの人数が少ないと言われています。とはいえ、保育園にかなり取られている状況は変わらず、今後も苦戦することが予想されます。

園としての魅力は何よりも教諭の質にあると考え、教諭のレベル向上を目指して園内研修等にも力を入れています。

また環境面では朝礼台やプールといった古いものの買い替え、黄色の送迎バスも4月から新車に更新、その他砂場の拡張や栗畑の駐車場化等を進めました。

園としての魅力向上とそれをきちんとアピールしていくことで来年度以降の園児獲得につなげる考えです。

別紙) 園庭開放告知チラシ、園リーフレット

## 4.令和6年度予算案について

### 【収入】

保護者から徴収する教育充実費・施設整備費・冷暖房費 1,071 万円、入園検定料 18 万円、施設型給付費 1 億 2,500 万円、預かり保育補助金 100 万円、地域開放推進補助金 60 万円、補助活動費 1,611 万円、利息配当 70 万円、雑収入 230 万円、預かり金その他 2,567 万円 計 1 億 8,227 万円  
これに前年度繰越金 1 億 2,913 万円を加え、総収入は 3 億 1,140 万円を見込みます。単年度の収入としては前年より 1,476 万円増の設定です。

### 【支出】

人件費 1 億 378 万円、経費 3,050 万円、設備関係支出 400 万円、預かり金 1,800 万円、その他 822 万円 計 1 億 6,450 万円  
翌期繰越金は 1 億 3,665 万円を見込んでいます。(前年度より 753 万円程度の増)人件費がとうとう 1 億円を超えました。教員の処遇改善やパート教員の増員等、今後も増える見込みで減る要素は見当たりません。令和6年度に限って言えば、産休・育休の取得者が 2 名出そうなので 1 億円未満になる可能性はありますが、構造的には何も解決していません。  
今後の大きな課題とは認識していますが、人を減らして教育の質を落とすようなことは絶対にできません。現時点では打つ手なく、将来の園児数を見据える中での体制等を引き続き検討していきます。

## 5.従業員数 令和6年5月時点

園長 1 名、副園長 1 名、主任教諭 1 名、正教諭 1 2 名、補助教諭 7 名  
事務 1 名(理事長兼務)、運転士 2 名(+派遣 1 名)、非常勤用務員 1 名 計 27 名

## 5.財産目録 令和6年3月31日現在

1.資産総額	金	571,413,097 円
内訳 ①基本財産	金	434,966,321 円
		土地 178,858,026 円 建物 135,264,280 円 構築物 6,333,808 円
		教育用機器備品 5,146,759 円 管理用機器備品 2,904,544 円 車両 13,268,889 円
		預託金 82,530 円 有価証券 90,107,485 円 建設仮勘定 3,000,000 円
②運用財産	金	136,446,776 円
		現預金 129,128,143 円 未収入金 7,308,860 円 仮払金 9,773 円
2.負債総額	金	11,456,426 円
		流動負債 11,456,426 円 (園バス購入代金 667 万円を含む)
3.正味財産	金	559,956,671 円

以上